

苫小牧地域の急性期から在宅支援を一貫して行う病院

1981年4月に4500人を超える地域の皆さんの協力で誕生し、「地域の生活と健康を支える、皆様の病院」として、2025年に44年目を迎えた。

外来は主に内科、整形外科で病気の初期症状や、慢性的な疾患を中心に診療。専門治療が必要な場合は、連携病院に速やかに紹介している。

入院機能は、症状の悪化や治療を中心とした急性期病床、調子を崩した時に経過をみていく地域包括ケア病床、治療が終わりご自宅に帰るためのリハビリがメインとなる。

復期病床がある。入院時の差額ベッド料は徴収しない。お部屋は症状に合わせて判断しているの、原則保険診療の範囲内で利用できる。

在宅療養支援病院であり、病院から退院した後も住み慣れたご自宅や施設で生活することを、在宅診療に精通した複数の医師が医療の面からサポートする。

また、治療費の支払いが困難な方を対象に、「無料低額診療」を実施。どなたでも安心して受診でき、地域に寄り添い、地域の皆さんと健康なまちづくり活動をすすめていく。



院長 松本 巧

2000年北海道大学卒業。日本内科学会総合内科専門医。日本リウマチ学会専門医・指導医。日本内科学会認定教育施設指導医。

公益社団法人北海道勤労者医療協会 勤医協苫小牧病院

☎(0144)72-3151



苫小牧市見山町1丁目8番23号

←ホームページはこちらから

内科・整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科

診療時間・受付時間／
8:00～11:30(診療開始9:00)
14:00～16:30(診療開始14:30)
土曜日(第1・3・5)は午前のみ
[夜間診療]内科・整形外科 金曜日16:00～19:00
※整形外科(予約)は第2・4のみ
休診日／土曜日(第2・4)、日曜日、祝日、年末年始

無料低額診療実施医療機関



外来から在宅医療まで、きめ細やかな医療を提供

「安心・信頼・共生」を理念に、苫小牧市の地域医療を支える病院として患者に寄り添った医療を提供する同樹会苫小牧病院。外来に加え、急性期一般病床、地域包括ケア病棟、療養病棟を備え、在宅医療も含めた切れ目のないサポート体制を整備。保険・医療・福祉の連携による三位一体の体制の下、患者の立場に寄り添ったきめ細やかな医療を実践する。

チーム医療による誤診の防止や安全衛生の管理にも取り組み、誰もが安心して受診できる環境整備に力を注ぐ。

地域の医療・福祉機関とも連携し、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう支援を継続。在宅介護を支える仕組みとして、家族の介護負担を一時的に軽減するレスパイト入院も利用できる。

また、苫小牧市内唯一のスポーツ外来を月2回開設。札幌大から渡邊耕太保健医療学部教授を招き、アスリートの治療や管理、さらにはけがの予防や健康づくりにも貢献。内野理事長は「今後も地域の皆さまと共に歩み、信頼される医療機関を目指してまいります」と話している。



明るい雰囲気安心してリハビリに取り組めるリハビリテーション室



理事長 内野 順治

1999年長崎大学医学部卒業。2006年九州大学大学院医学系研究科卒業。2008年北九州市立医療センター呼吸器科部長。2010年福岡大学医学部呼吸器内科講師。2012年Washington University in St. Louis留学。2017年京都府立医科大学呼吸器内科講師。2018年京都府立医科大学呼吸器内科准教授。2021年医療法人社団同樹会苫小牧中央病院理事長。2025年～特定医療法人同樹会苫小牧病院理事長。

特定医療法人 同樹会苫小牧病院

☎(0144)36-1221



苫小牧市新中野町3丁目9番10号

←ホームページはこちらから

外科・整形外科・肛門外科・内科・消化器内科・リハビリテーション科・麻酔科・総合診療科・耳鼻咽喉科(入院のみ)

診療時間／
平日/8:30～11:00 13:00～16:30
土曜/8:30～11:00(第2・4のみ)
休診日/日・祝日・第1・3・5土曜日

